

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|-------------|---------|--------------|---------|
| <u>資産の部</u> | | <u>負債の部</u> | |
| 流動資産 | 539,247 | 流動負債 | 49,663 |
| 現金及び預金 | 7,537 | 未払金 | 26,087 |
| 未収入金 | 51,828 | 未払費用 | 14,165 |
| 売掛金 | 21,278 | 未払法人税等 | 1,657 |
| 貯蔵品 | 7 | 未払消費税等 | 6,214 |
| 前払費用 | 1,436 | 預り金 | 1,538 |
| 前払金 | 691 | | |
| 預け金 | 456,416 | 固定負債 | 94,608 |
| その他流動資産 | 51 | 退職給付引当金 | 93,008 |
| | | 役員退職慰労引当金 | 1,600 |
| 固定資産 | 28,283 | | |
| 有形固定資産 | 191 | 負債合計 | 144,271 |
| 工具・器具及び備品 | 191 | <u>純資産の部</u> | |
| 無形固定資産 | 91 | 株主資本 | 423,258 |
| ソフトウェア | 91 | 資 本 金 | 100,000 |
| 投資その他の資産 | 27,999 | 資本剰余金 | 287,278 |
| 投資有価証券 | 0 | その他資本剰余金 | 287,278 |
| 繰延税金資産 | 27,944 | 資本金減少差益 | 287,278 |
| その他 | 55 | 利益剰余金 | 35,980 |
| | | 利益準備金 | 25,000 |
| | | その他利益剰余金 | 10,980 |
| | | 繰越利益剰余金 | 10,980 |
| | | 純資産合計 | 423,258 |
| 資産合計 | 567,530 | 負債及び純資産合計 | 567,530 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|--------------|-------|---------|
| 売上高 | | 238,024 |
| 売上原価 | | 143,694 |
| 売上総利益 | | 94,330 |
| 販売費及び一般管理費 | | 79,169 |
| 営業利益 | | 15,160 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 48 | |
| 助成金収入 | 203 | 0 |
| その他 | 0 | 251 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 経常利益 | | 15,412 |
| 税引前当期純利益 | | 15,412 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,447 | |
| 法人税等調整額 | 513 | 6,961 |
| 当期純利益 | | 8,451 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

I. 重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品： 最終仕入原価法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職一時金については当社の退職金規程に基づく当事業年度末要支給額、企業年金基金については当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

(2) 役員退職慰労引当金

役員に対する退職慰労金の支払に備えるため、役員退職慰労金支給内規に基づく期末要支給額を計上しております。なお、当社は 2022 年 6 月 17 日の書面決議による定時株主総会の日をもって、役員退職慰労金制度を廃止しており、同定時株主総会までの在任期間に対応する役員退職慰労金相当額については、役員退職慰労引当金に計上しております。

4. 収益および費用の計上基準

収益は、主にサービスの提供であり、顧客との契約に基づいてサービスを提供する履行義務を負っております。約束したサービスの履行義務が充足されるサービスの提供完了時点で、当該サービスと交換に受け取ると見込まれる収益を認識しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

当社は、当事業年度からグループ通算制度を適用しております。